

## 自殺対策に関する出前講座【神奈川県】

### = 教育現場での自殺対策に関する知識の向上を図る =

(実施期間) 平成 22 年～

(基金事業メニュー) 人材養成事業

(実施経費) 347 千円

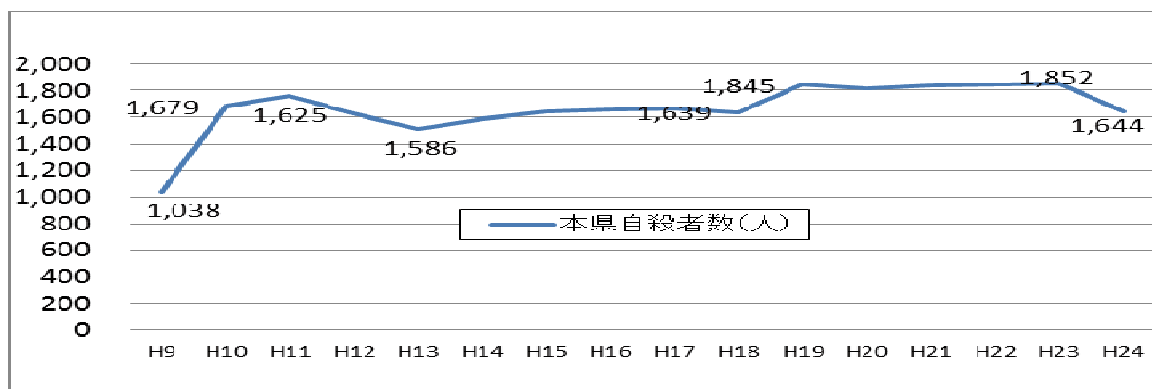
(実施主体) 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市

#### 【事業の背景・必要性・目的】

神奈川県では、自殺者数としては中高年層が多いものの、若年層の自殺者の割合は全国と比較して高い傾向にある。そこで、かながわ自殺対策会議部会において若年層向けの自殺対策を検討した結果、学校現場で自殺対策に関する知識等の向上を図ることを目的として、教職員・生徒児童・PTAの方々を対象とする「自殺対策に関する出前講座」を企画した。

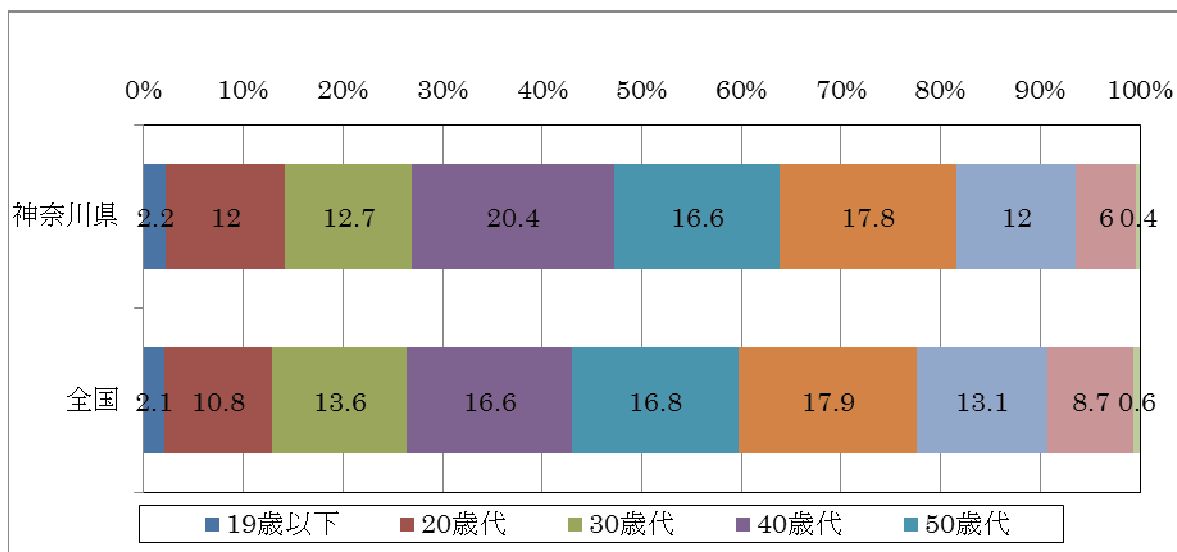
#### 【地域の特徴・自殺者数の動向】

□自殺死亡動向 (出典：警察統計)



平成 10 年に 1600 人台に増加、平成 19 年からは 1800 人台で推移していた。平成 24 年は 1600 人台に減少した。

□平成 23 年自殺者年齢分布構成比 (警察統計発見地域)



全国と比較すると若年層(10代～20代)の割合が高い。

## 【事業内容】

神奈川県では平成19年度より3県市（県・横浜市・川崎市）で協調して、「かながわ自殺対策会議」を設置した（平成22年度より相模原市が加わり4県市）。平成21年度より部会を設置し、自殺予防週間の街頭キャンペーンや若年者の自殺対策として教職員等へ自殺に関する知識等の向上を図るための取組みを検討し、平成22年度からは教職員・生徒児童・PTA向けの研修会として、「出前講座」を実施した。出前講座の内容は、自殺対策に関する基礎知識（共通メニュー）及び各論テーマ（選択メニュー）を組み合わせ、各学校が選択できるようにした。基礎知識の講師は自治体職員が担当し、各論テーマの講師は「かながわ自殺対策会議」の構成団体等より協力をいただくこととした（出前講座の案内例は図1、メニューは図2を参照）。

## 【実施体制】

県立学校・市町村立学校の実施体制はフロー図（図3）のとおり。県教育委員会が周知ととりまとめを行い、学校の所在地を所管する県市が講座を実施する。私立学校については、県学事振興課が各私立学校長に周知し、私立学校から直接精神保健福祉センターに申し込む。申し込み窓口は各精神保健福祉センター（横浜市はこころの健康相談センター）とし、学校や講師の調整を担当した。出前講座にかかる費用は自殺対策緊急強化基金を活用。講師謝礼は各自治体の謝礼基準に応じている。

## 【事業の工夫点】

- 学校側の利用促進を図るために
  - ・教育委員会の協力を得てフロー図を作成し、実施手順を明確化した。
  - ・研修を依頼できる外部講師（特に児童精神科医師）が限られているため、臨床心理士会等関係団体の協力を得たり、研修を依頼できる講師名簿を作成し4県市で情報共有を図った。
  - ・講座終了後にアンケートを実施し、その結果を自殺対策会議及び部会にて報告し検証した。
  - ・講座の内容や周知方法について改善を重ねた。
  - ・共通メニューのみ希望の場合や、講師の調整がつかなかった場合等は、自治体職員が講師を務めた。

## 【出前講座実施状況】

（校）

学校種別	H22	H23	H24	内 児童・保護者参加校数（H22-24 累計）
公立小		3	7	（5）
公立中	2	2	6	（4）
公立高		2	4	（1）
私学		2	4	
その他	1	4	5	（2）
計	3	13	26	（12）

## 【アンケート結果概要】

- ・「自殺対策の基礎知識」に関して  
「自殺の実態を知った」、「自分に無関係と思っていたが違っていた」、「自死遺児の存在に気づかされた」、「死にたい気持ちを聞いてよいことがわかった」
- ・「思春期の心」に関して  
「こどもの心のSOSの気づきに役立つ」、「子どものうつについて学べた」、「子どもへの接し方、発達障害の理解が深まった」
- ・講座を受講した「児童」から  
「つらい気持ちは誰かに伝える」、「自分を大切にすることを学んだ」
- ・講座を受講した「保護者」から  
「普段の親子関係の大切さを知った」、「自分自身が心の余裕を持つことが大切」

## 【今後の課題】

県と3政令市では教育機関の組織がそれぞれ異なるため、出前講座の実施状況にばらつきがある。また、講座メニュー「思春期の心」等の講演を受けて下さる児童精神科医等が少ないこと、「思春期の心」や「心の病の理解」等以外のメニュー内容への依頼が少ないこと、基金終了後の事業の継続性が課題となっており、教育機関との連携を見据えた上での視野の広い取組みへと発展させることが重要と思われる。

## 図1 「出前講座」案内例（抜粋）

## 自殺対策に関する出前講座（公立学校対象）のご案内

神奈川県では、自殺者数としては中高年層が多いものの、若年層の自殺者の割合は全国と比較して高い傾向にあります。

そこで、学校において主に自殺予防を趣旨とした自殺対策に関する知識等の普及啓発を図るために、教職員の方々を対象とする研修会等を開催する際に活用いただけるよう、「自殺対策に関する出前講座（公立学校対象）」を企画いたしました。

貴校での開催について、ご検討くださいますようお願いいたします。

- 1 主催 かながわ自殺対策会議
- 2 対象者 県内公立学校（政令市を除く）の教職員（PTA、生徒でも実施可能です）
- 3 講座メニュー 裏面をご覧ください。講座メニューは例示です。  
(1)を必修、(2)から一つ選択など、ご希望により柔軟に対応させていただきます。
- 4 実施時間 講座は60分～120分程度としますが、別途ご相談の上、調整します。
- 5 準備 パソコン（パワーポイント使用可）、プロジェクター、スクリーンをご用意ください。
- 6 経費 無料。神奈川県の自殺対策事業として実施します。

以下、省略